

繰り返される日

毎日の仕事の中で

君は

何を見つけ

何を祈っているのか

やさしさと

いたわりを

切り売りしても

たそがれてしまわぬよう

ときどき 自分を

励ましながら

仕事を終えたあと

君は どうする

汗臭い更衣室の片隅で

制服を脱ぎ捨て

タールのような口紅を拭き取り

素顔で

素直になったあと

鏡にあいさつをかわして

満員電車のゴミダメの中

ささやかな自己主張も

もみくしやにされ

それから

いったい何処に

逃れようというのだろう

一日にわずか

陽の差し込む部屋で

ボロ雑巾のような体を

洗っては 絞る  
そんな毎日を繰り返しながら

今日とは違うはずの明日を

夢見ても

膝を抱えたまま

眠っては起きる

損な毎日を繰り返している

しめったその体で

明日もまた

忙しく

自分以外の誰かを

みがいているのだろう